

令和7年度
介護労働講習（実務者研修を含む）

実施期間 6月17日～11月25日



～私たちは介護のプロを応援します～

（公財）介護労働安定センター
静岡支部



修了おめでとうございます



撮影時の短時間のみマスクを外しております

修了者へ贈る言葉

受講者の皆様、令和7年度「介護労働講習（実務者研修を含む）修了おめでとうございます。心からお祝い申し上げます。

約6ヶ月間、105日という長い講習でしたが、仲間同士助け合い、励ましあって、50名全員が修了できたこと、職員一同大変うれしく思います。

そしてこの講習の修了は、ゴールであると同時に新たなスタートでもあります。これから皆様が飛び込んでいく介護の世界では、様々な壁に突き当たり戸惑うこともあるでしょう。そんな時は、共に学んだ仲間のことを思い出してください。違う職場にいても離れていても支え合えるはずです。

一生懸命学ばれたことに自信を持ち、初心を忘れず、前向きに笑顔で日々取り組んでいきましょう!!

50名全員がそれぞれの場所で生き生きとご活躍されることを願っています。

静岡支部職員一同

講習風景①

開講式



期待と不安が入り交じる中、開講式に臨む50名。緊張しています。

講義



介護の基本・医学の基礎知識等、毎日真剣に学びました。

グループワーク



様々な課題をグループで事例検討し、発表しました。最初は戸惑いましたが、場を重ねるごとに色々な意見が出るようになりました。

福祉用具見学



300点ほどの福祉用具が展示されている施設を見学しました。手に取ったり実際に試したり、驚きと発見の連続でした。

講習風景②

生活支援技術



6日間にわたり、ベッド・車椅子・杖での移動・移乗、体位変換、衣服着脱・食事・排泄の介助等、たくさんの介護技術を学びました。



医療的ケア演習



50時間の講義の後、救急蘇生法や、喀痰吸引（口腔・鼻腔等）及び経管栄養（胃ろう腸ろう・経鼻）の演習を行いました。



講習風景③



介護過程Ⅲ 実技



介護過程では、科学的根拠に基づいた介護を実践するための知識や技術を学びました。介護計画書を作成し、事例に沿って実技演習を行いました。



レクリエーション演習



講師から福祉レクリエーションについて学んだ後、心身への効果などをグループごとに話し合って提案、発表しました。



講習風景④

就職支援（模擬面接）



介護事業所や施設を想定した模擬面接を行いました。自己PRや志望動機等を明確化する良い機会となりました。

就職支援（就職面接会）



労働局と連携し、県内の介護事業所約15ヶ所の採用担当者の方々においでいただき、施設説明会（就職面接会）を実施しました。



修了式



講習最終日、支部長からひとりひとり修了証書を受け取りました。
皆さんのうれしそうな笑顔が眩しかったです。約6ヶ月間、本当によく頑張りました。
修了おめでとうございます!!



講習を終えて

今年は50名が講習を修了し、それぞれの道へ進んでいきました。
修了者の感想をご紹介します。



年齢を問わず、みなさんと友達になれたこと、支え合って全員が修了できたことをうれしく思います。

約6ヶ月間、毎日が楽しく有意義な時間でした。大変貴重な経験をさせていただき感謝しています。

「その人らしさ、尊厳、受容、共感、見守る、自立支援、」など大事なフレーズが次々と浮かんでいきます。

現場に出た後の私たちに贈るエールのような温かいご講義をありがとうございました。

私は専門知識を勉強することなく介護の仕事に携わってきました。

今回、基礎からしっかり学んだおかげで当時わからなかったことが今更ながら腑に落ちてすっきりしました。介護の世界は奥が深く、学び続けていく必要性を感じました。

約6ヶ月、楽しく充実した日々を過ごし、50名全員が無事修了することができたのは、同じ志を持った素晴らしい仲間たちのおかげでもあります。介護労働安定センターの管理運営の賜物だと思っています。

今後、受講を迷っている人がいたら自信を持ってこの講習を勧めます。

私は介護の知識も経験もなかったので、この講習を受講できて本当に良かったです。

介護の知識だけでなく、介護業界の現状や就活のノウハウ、そして日常生活で役立つ多くのことまで学ぶことができました。

ハローワークの職員に勧められて介護労働講習を受講しました。

約半年仲間と一緒に勉強しているうちに、介護職に就きたいという気持ちが芽生えました。

3年後には、介護福祉士の取得を目指します。

開講日に受け取ったテキストの多さに驚き、勉強嫌いの私にできるのだろうかと不安になりましたが、49名の仲間に助けられ、最後までやり切ることができました。

こんなに真剣に取り組んだのは人生初かもしれません。

介護現場実習では、受け入れ先の施設職員の皆様が、お忙しい中、時間を割いて丁寧に指導してくださいました。

ご利用者様に挨拶すると「頑張っ
てね。よろしく頼むね。」とお声
掛けをいただき、本当に望まれて
いる職種であると実感しました。

就職先を訪ねて

別役 友敬 さん

令和5年度
修了者



森下 紀子 さん

令和5年度
修了者



グループホーム
一期一会のえにし



一期一会の
デイ御飯屋



介護労働講習で学んだことは現在の仕事にどのように活かされていますか？

【別役さん】 介助方法の基本からご利用者様との接し方、心構え、言葉遣いなど、グループホームで働く上でしっかり活かされていると感じます。

【森下さん】 基本的な体の使い方やご利用者様への接し方など、介護労働講習で学んだことは、今の仕事にそのまま活かされています。

実際に介護の仕事に就かれた感想は？

【別役さん】 日々、変化する状況の中、自分の今までの人生で関わることのなかった認知症の方たちと初めて向き合うことで、自分の価値観の変化を感じています。今は介護福祉士を目指して頑張っています。

【森下さん】 講習で学んだことを応用して対応する必要が多々あり、大変ではありますが、ご利用者様の笑顔や「ありがとう」のお言葉に、やりがいを感じています。今後は介護福祉士、ケアマネを目指します。

これから受講される方へメッセージをお願いします

【別役さん】 講師の方々には本当に親身になって教えてくださいますので、講師を信じて講習に専念していれば自分なりの進路が見えてくるはずですよ。頑張ってください!!

【森下さん】 介護の仕事は日々学ぶことも多く、体力的にも大変だと思うかもしれませんが、ご利用者様の笑顔やご家族の笑顔に出会えるやりがいのある職業です。介護は楽しいですよ。ぜひ一緒にやりましょう!!

就職先を訪ねて

一期一会トータルケア株式会社



管理者さまから一言

専務取締役 大久保 武明 氏



当センターの介護労働講習修了者を採用された決め手は何でしたか？

森下さんは、前職で理美容業に携わっていた経験からコミュニケーション能力に優れ、これは仕事でも活かせると確信しました。別役さんは、人の痛みがわかる優しいお人柄であると思ったことが決め手です。



普段の仕事ぶりはいかがですか？

介護労働講習で介護の基本を学ばれたことにより、森下さんは、チーム内の問題をそのままにせず、PDCAサイクルをうまく回してリーダーシップを発揮され、別役さんは、ご利用者様はもとよりチームメンバーの悩みにも寄り添う、言わばフォロワー的存在になっています。



これから受講される方へメッセージをお願いします

福祉の仕事は誰でもできます。スキルアップもできます。
私は、介護労働講習を受講されるみなさんを応援しています!!

